



UP DATE



■ 2020年度 第27回理事会、第12回通常総会

6月24日(水)、第27回理事会及び第12回通常総会をWeb会議で書面審議による開催をいたしました。出席14会員(役員)、委任状97会員で正会員総数129名に対し111名の出席で成立となりました。

第27回理事会では、第12回通常総会への付議案件(①2019年度事業報告・収支決算(案)、②役員辞任に伴う選任(案))及び理事会議決案件(2020年度事業計画・収支予算案)を審議、承認しました。

第12回通常総会では、総会議決事項である、①2019年度事業報告・収支決算(案)、及び②役員辞任に伴う選任(案)を可決しました。その後、2019年度事業計画、収支案を報告しました。

■ 非開削技術講演会

第27回非開削技術講演会を東京都江東区のプロム東陽町にて実施しました。今回の講演会は、新型コロナウイルスによる影響を考慮し、会場の募集を39名に制限して開催しました。併せてWeb(Zoom)による参加も37名参加しました。

今回のテーマは「環境にやさしい非開削技術」とし日本下水道事業団の阿部千雅様、および奥村組の山口治様にご講演いただきました。

講演会開催にあたり、新型コロナウイルス対策による会場変更、Webシステムの導入、感染対策品の準備が必要となり、6月の通常総会で承認された予算の超過が見込まれたため、会員企業13社の協賛をいただき開催することができました。ご協賛いただきました13社の会員のみなさまには、この場をお借りしてお礼申し上げます。

■ 委員会活動

(1) 技術委員会

第93回技術委員会を6月30日(火)、日本非開削技術協会隣会議室でWeb(Zoom)と併用で開催しました。

委員会では、第27回非開削技術講演会の実施方法ならびに第31回非開削技術研究発表会について審議を行いました。第27回非開削技術講演会については新型コロナウイルス対策を施しながら、会場参集およびWeb参加の併用で実施することが決定しました。

第31回非開削技術講演会については、会場来場方式とWeb参加方式を含めて検討を行い、座長、発表者、そして進行方法について課題整理をおこないました。

(2) 機関誌編集委員会

第9回編集委員会を7月15日(水)都内の江東区民館でWeb(Zoom)と併用で開催しました。

委員会では、第112号発刊ならびに概要紹介ならびに、第113号(本号)の準備状況について審議を行いました。

(3) 地下探査委員会

①第35回地下探査委員会

第35回地下探査委員会を7月15日(水)午後、Zoomを使用したWeb会議形式で開催しました。

委員会では、新型コロナウイルスによる会議延期を受け、2020年度委員会の活動計画を中心に審議を実施。「地下探査手引き改定ワーキング」および「地下探査講習会ワーキング」の再開を確認。次回委員会までに各ワーキンググループにて活動計画を立案することが決定されました。

②第36回地下探査委員会

第36回地下探査委員会を8月20日(木)午後、Zoomを使用したWeb会議形式で開催しました。

前回委員会にて課題としておりました、各ワーキンググループの活動計画案を報告、本委員会にて審議、活動計画案およびスケジュールについて承認されました。

(4) ソーシャルコスト検討委員会

第30回ソーシャルコスト委員会を7月16日(木)午後よりZoomを使用したWeb会議形式で開催しました。

委員会では、現在の社会的費用算定手引きの改定に向け、スケジュールならびに担当を確認。前回第29回委員会で決定した2020年度末改定予定を新型コロナウイルスによる活動遅延により2021年度に繰り延べすることが決定されました。

(5) 工法ナビゲーションシステム運営委員会

9月8日(火)午後、工法ナビゲーションシステム運営委員会をZoomを使用したWeb会議形式で開催しました。

昨年度末リリースした管路更生セクションの紹介ならびに、今年度“改築推進セクション”の検討を行いました。

■ 森田会長が黒瀬賞を受賞

森田弘昭会長はこのほど(公社)日本推進技術協会から黒瀬賞(国際交流部門)を受賞し、中野正明・(公社)日本推進技術協会会長から表彰状が授与されました。選考理由には、ベトナムにおける推進工法の普及活動に取り組み、ベトナム政府の要請に基づき「ベトナム版推進工法基準」を策定し提供したことや、月刊推進技術編集委員会委員長やJICAベトナム支援委員会委員長などを通じ国内外の推進工法の普及に貢献したことが評価されたものです。

